

京都府との「包括的連携協定」の締結について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）と京都府は、以下のとおり包括的連携協定を締結しました。

1. 協定の概要

(1) 名称

「京都府と日本生命保険相互会社との包括連携に関する協定」

(2) 目的

京都府と当社は、幅広い分野で相互に連携し、府民が互いに支え合い、安心して暮らせる地域共生社会づくりを推進し、地域の活性化および府民サービスの向上に取り組めます。

(3) 協定項目

- ①健康増進に関すること
- ②子ども・少子化対策に関すること
- ③働き方改革・女性の活躍に関すること
- ④地域の安心・安全・防災対策に関すること
- ⑤障がい者支援に関すること
- ⑥スポーツ振興に関すること
- ⑦企業支援に関すること
- ⑧その他地域活性化および府民サービス向上に関すること

2. 協定締結日

- (1) 日 時 2018年8月8日（水）

3. セレモニー開催日時等

- (1) 日 時 2018年8月8日（水）14:30～15:00
- (2) 場 所 京都府庁 1号館 3階 記者会見室
- (3) 出席者 京都府知事 西脇 隆俊

住友生命保険相互会社/第一生命保険株式会社/明治安田生命保険相互会社の京都統括代表
日本生命保険相互会社 京都支社支社長 伊藤 慎一郎
京都西支社支社長 榎園 博 他

4. 今後の主な連携事業

当社は、中期経営計画「全・進^{ぜんしん}-next stage-」で、「人生100年時代をリードする日本生命グループに成る」をスローガンに掲げ、「子育て支援」「ヘルスケア」「高齢社会対応」を中心に、生命保険事業の枠を超えた「保険+α」の価値の提供に取り組んでいます。

その具体策の一つとして、「人生100年時代」を生きるお一人おひとりが「安心して・自分らしく」過ごすことができる社会づくりをサポートするため、『GranAge（グランエイジ）プロジェクト』を展開し、お客様の健康や地域社会への貢献活動を行っています。



今般の包括的連携協定の締結を契機に、健康増進、子育て支援・青少年の健全育成等、幅広い分野で京都府と協力し、京都府の地域活性化および府民サービスの一層の向上に取り組んでまいります。

(1) 健康増進に関すること

- ・当社職員（府内約1,250名）が、がん検診受診促進・健康増進に関するビラを配布します。
- ・日本生命病院の職員による、がんや女性特有の疾患、生活習慣病等に関するセミナーへ講師を派遣する等、府民の健康づくりを支援します。

(2) 子ども・少子化対策に関すること

- ・中高生を対象に、ライフイベント、将来設計等をテーマにした「出前授業」を実施します。
- ・「きょうと子育て応援パスポート」、子育て応援アプリ「まもっぷ」の周知に協力します。

(3) 働き方改革・女性の活躍に関すること

- ・イクボスや男性職員の育児休業取得取組を紹介します。
- ・「京都ウィメンズベースアカデミー」が実施する各種セミナー等への講師派遣に協力します。
- ・「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進認証制度の周知に協力します。

(4) 地域の安心・安全・防災対策に関すること

- ・当社職員（府内約1,250名）が、府や市町村が行う各種見守り活動に協力します。
- ・安心・安全サポート事業所の周知と登録事業所拡大に協力します。

(5) 障がい者支援に関すること

- ・当社職員が、障がい者スポーツ大会等のPR活動を行い、応援観戦やボランティアに参加します。
- ・当社来店型店舗「ライフプラザ京都」で、障がい者のアート作品を展示します。

(6) スポーツ振興に関すること

- ・スポーツイベントのPR活動やボランティア等の大会運営に協力します。
- ・当社の野球部・卓球部によるスポーツ教室を企画します。

(7) 企業支援に関すること

- ・当社職員が、中小企業支援策のPRを行うとともに、企業交流会等を企画します。
- ・「チャレンジ・バイ（京都府新商品・サービス販売促進支援制度）」の周知に協力します。

(8) その他地域活性化および府民サービス向上に関すること

- ・当社職員がポスターの掲示やビラの配布等、府政のPRに協力します。
- ・「ライフプラザ丸の内」に、京都府の観光パンフレットを配架します。

以上